第24回「地域の会」定例会資料

前回(4/13)以降の動き

【公表関係】

・4月20日 定期検査中の7号機における第6給水加熱器A号機からの異物の回収に ついて

4月15日、第6給水加熱器A号機の伝熱管内の点検を行っていたところ、同管内にリング状の小片を確認、本日、当該小片(直径約20ミリメートル、重さ約0.6グラムの金属片)を回収いたしました。

・ 4月20日 4号機の営業運転再開について

平成 16 年 8 月 7 日より、第 8 回定期検査を開始し、平成 17 年 3 月 25 日から調整運転を続けてまいりましたが、本日午前 11 時、経済産業省の総合負荷性能検査に合格し、営業運転を再開いたしました。

・ 4月22日 原子力発電所における非常用炉心冷却系統ストレーナに関する報告について

経済産業省原子力安全・保安院からの「非常用炉心冷却系統ストレーナ閉塞事象に関する報告徴収について(平成16年6月25日付)」の指示にもとづき、当社原子力発電所について、本指示以降に定期検査を開始したプラントから順次、原子炉格納容器内における保温材等の実地調査、非常用炉心冷却系統(ECCS)ストレーナの評価、ならびにECCS機能の健全性を確実にするためのストレーナの目詰まり防止または緩和に有効な運用管理面の対策立案を行ってきました。このたび、4号機及び6号機の調査ならびに評価結果がまとまり、また全プラントに対する運用管理面の対策を立案したことから、本日、経済産業大臣に報告書を提出いたしましたのでお知らせいたします。

・4月26日 1号機の運転状況(監視強化)について

定格熱出力一定運転中のところ、本日午前7時頃、排ガス系の高感度オフガスモニタの指示値に上昇傾向が見られました。現在、高感度オフガスモニタの指示値は若干低下しておりますが、監視を強化して運転を継続しております。また、放射線監視モニタおよび排気筒モニタの指示値に変動はなく、外部への放射能の影響はありません。高感度オフガスモニタ指示の上昇の原因は、燃料の一部からの微小な漏えいの可能性が考えられます。明日より、プラント出力を下げて安定した状態で制御棒を操作し、漏えい燃料を特定します。漏えい燃料が特定された場合には、近傍の制御棒を挿入し、当該燃料の出力を抑制した上で、再びプラント出力をもとに戻すこととしております。

・4月28日 7号機定期検査状況について

第6給水加熱器Aの伝熱管内において4月20日に回収したリング状の金属 片について調査を行っておりましたが、これは、配管の切れ端であり、その 形状・材質やこれまでの定期検査における補修状況から、建設工事の際に混 入した可能性が高いものと推定しております。回収された金属片はその形状 等から原子炉内に混入するおそれはありませんでした。なお、他に同じよう な金属片が混入していないことを確認するため、金属片が混入し移動・滞留 する可能性のある復水脱塩装置の下流の給水加熱器を調査した結果、回収さ れた金属片以外の異物は確認されませんでした。

・4月28日 作業管理の徹底への取り組みに係わる新潟県への報告について

当発電所は、作業管理の不徹底や人為的なミスによるトラブルの発生に対し、 4月6日に新潟県より作業管理の徹底を求めるご要請をいただいておりましたが、本日、原因究明および再発防止への取り組みについての報告書を、新潟県へ提出いたしました。

・5月11日 3号機の原子炉起動操作実績について 5月10日午後6時00分、原子炉を起動しましたのでお知らせいたします。 ・5月13日 4号機取水口スクリーン装置エリアでのけが人の発生について

5月12日午後3時50分頃、4号機屋外取水口スクリーン装置エリア(非管理区域)における同装置の点検作業中、協力企業作業員がレール上に置かれたスクリーン枠を横にずらす作業をしていたところ、隣に仮置きされていたスクリーン枠との間に右手の甲をはさみ、血がにじむ程度の傷を負いました。患部に若干の腫れがあったことから、念のため業務車両にて病院へ搬送しました。診察の結果、打撲および擦り傷と診断されております。

・5月16日 定期検査中の3号機の発電開始について

平成 17 年 1 月 18 日以来、第 8 回定期検査を実施してまいりましたが、平成 17 年 5 月 13 日午後 11 時 58 分発電を開始いたしました。今後、定格出力まで発電量を増加させたのち、所管官庁の総合負荷性能検査を受け、6 月上旬頃に定期検査を終了する予定です。

・5月23日 7号機圧力抑制室内の点検の実施について

当所では、圧力抑制室内への異物混入防止対策の一つとして、圧力抑制室内 の点検を実施することとしております。当所 7 号機において、この点検を平 成 17 年 5 月 17 日から 5 月 20 日にかけて実施し、ゴミ類を回収するととも に安全上問題となるような異物のないことを確認いたしました。

【その他】

・4月14日 泉田新潟県知事が発電所を視察

以上